

日本バプテスト連盟 全国壮年会連合

東京地方壮年連合通信 vol.82

TOKYO SOUNEN RENGOU TSUUSHIN 2019年6月11日

どこから「手」をつけてゆくべきか

壮年連合会長代務者 河野信一郎 (かわの しんいちろう)
(大久保バプテスト教会牧師)

「わたしたちは、聖書から忍耐と慰めを学んで希望を持ち続けることができるのです。」 ローマの信徒への手紙 15章 4b節

主のみ名を賛美いたします。

東京地方バプテスト教会連合に連なる53教会・伝道所(2019年6月現在)で忠実に主に仕え、誠実に教会と人々に仕えておられる壮年の皆様へご挨拶申し上げます。

皆様と諸教会・伝道所のお働きの上に、主の豊かな祝福と励ましがありませんように、主の喜ばれる実を数多く結び続けることができますように、そしてそのことを通して主の栄光がありますようにお祈りいたします。

壮年連合・壮年会の会長の働きを担うのは、信徒が望ましいと常々感じておりましたが、諸事情により、1年のお約束で「会長代務者」として仕えるようにと導かれました。どうぞよろしく願いいたします。

さて、皆さんの教会において、あるいは教会に集われる一人ひとりにはそれぞれ課せられている課題、問われている問題があると思います。それは、東京地方連合においても、日本バプテスト連盟においても同じであります。

また、東京地方壮年連合においても同様であります。役員会を隔月毎に大久保教会で開いておりますが、役員会も高齢化が進んでいます。次の担い手がなかなか与えられません。そういう中で課題が山積してゆきます。これからの神学生奨学金献金のこと、献身者が諸教会からなかなか起こされないこと、諸事情で神学校へ送り出せないこと、神学校で学ばれても招聘がない方々のこと、牧会の現場に出て行っても様々な壁にぶち当たり、志半ばで辞される方々のこと、次の赴任先を求めて待機しなければならない方々のこと。無牧師の教会の増加。どこから手をつけて良いのだろうと判断に迷います。

そうです。私たちはどこから「手」をつけていったら良いのでしょうか。

二つあると思います。まず聖書に手をつけて、共にみ言葉に聴くことだと思います。上記のみ言葉の次の5節に「忍耐と慰めの源である神が、あなたがたに、キリスト・イエスに倣って互いに同じ思いを抱かせ」とあります。共に主のみ言葉に聴きたいと思います。もう一つは、私たちの手と手をつけて（握り合い）、心を合わせて共に祈ることだと思います。そのために私たちは共に集い、顔と顔を合わせる事、主を中心とした交わりを持ってゆくことが大切なのではないのでしょうか。

2019年度は、次のような「開かれた語り合いの場 オープンフォーラム」を3回開催したいと計画しました。

第一回目は、山田誠一・全国壮年会連合会長と今年3月に西南学院大学神学部をご卒業され、4月より千葉バプテスト教会牧師として赴任されました元川信治牧師を発題者・証者としてお招きします。

第二回目は、発題者として坂元幸子・東京バプテスト神学校校長をお招きして、東京バプテスト神学校の現状、そして東京バプテスト神学校、西南学院大学神学部、九州バプテスト神学校の協働の可能性についてお聞きします。

第三回目のゲストはほぼ決定しておりますが、二足の草鞋を履きながら牧師として働いておられる方をお迎えし、どのようなやりくりをして牧会され、信徒の方々と共に教会形成と宣教に励んでおられるのかを聞きます。

今後の教会、牧師・教役者、献身者、神学校について語り合しましょう。その時を希望の源である神が祈りの時へと導いてくださり、信仰によって得られるあらゆる喜びと平和とで満たし、聖霊の力によって希望に満ち溢れさせてくださる（ローマ15章13節）と信じ、皆さんを心からお招きしたいと思います。どうぞお祈りください。会費なしです。ぜひご参加ください。

◇ 2019年度神学校献金(目標500万円)のお願い◇

日頃の神学生支援に対するご理解に感謝申し上げます。今年度も昨年度に続き、500万円の目標に向かっての皆様からの祈りとサポートをお願いいたします。

発行人：東京地方壮年連合会長 河野信一郎
編集人：佐藤洋二
連絡先：千葉県柏市東中新宿4-7-5-104 〒277-0061
tel. 090-9834-9464 e-mail. qp4316_1107@yahoo.co.jp

2019年度 東京地方壮年連合主催

開かれた語り合いの場

今後の教会と神学校について

真剣に語り合う「オープンフォーラム」

* 第一回 7月13日(土) 13:30~16:00

テーマ：①神学校献金の現状

山田誠一 全国壮年会連合会長

②西南学院神学部の現状と未来予想図

元川信治 千葉バプテスト教会牧師

* 第二回 9月14日(土) 13:30~16:00

テーマ：①東京バプテスト神学校の現状

坂元幸子 東京バプテスト神学校校長

②3つの神学校の協働の可能性

(西南学院神学部、東京バプテスト、九州バプテスト)

* 第三回 2020年 2月中旬から下旬を予定

テーマ：将来の牧師像～フルタイム、兼牧、兼職？

*会費はありません。席上献金もありません。

老若男女問わず、お誘い合わせの上、ご参加ください！

会場：大久保バプテスト教会 東京都新宿区新宿 7-26-22

最寄り駅：大江戸線・副都心線 東新宿駅 A2 出口から徒歩3分

問い合わせ 03-3207-0307 カワノまで

第54回 全国壮年大会 in 天城

2019年8月22日(木) ~ 24日(土)

主題: 信仰に押し出されて ~こんな私でいいんですか?~

聖句: すると主は、「わたしの恵みはあなたに十分である。力は弱さの中でこそ十分に発揮されるのだ」と言われました。だから、キリストの力がわたしの内に宿るように、むしろ大いに喜んで自分の弱さを誇りましょう。(コリントⅡ 12:9)

講師: 佐藤 彰 先生(保守バプテスト同盟 福島第一聖書バプテスト教会 牧師)

8月22日(木)		8月23日(金)		8月24日(土)	
		7:00	早天祈祷会 神学生 ショートメッセージ	7:00	早天祈祷会 神学生 ショートメッセージ
		8:00	朝食 (60分)	8:00	朝食 (60分)
		9:00	主題講演Ⅰ 「震災で何を見たか」 佐藤 彰 先生 (105分)	9:00	神学生の証(20分)
				9:20	提唱の時間Ⅱ (55分)
		10:45	休憩	10:15	休憩
		11:00	佐藤先生に聞くⅠ (60分)	10:30	派遣礼拝 (60分)
12:00	準備	12:00	昼食 (60分)	11:30	散会
13:00	神学校献金 推進委員会議 (150分)	13:00	主題講演Ⅱ 「未来に向かって」 佐藤 彰 先生 (135分)		
15:30	受付 (60分)	15:15	休憩		
16:30	開会礼拝	15:30	全国壮年会連合 の時間 (120分)		
17:15	オリエンテーション 歓迎と挨拶	17:30	提唱の時間Ⅰ(30分)		
18:00	夕食 (45分)	18:00	夕食 (45分)		
18:45	定期総会 (150分)	18:45	神奈川連合スペシャル 福音落語と讃美の夕べ 佐藤先生に聞くⅡ (150分)		
21:15	入浴	21:15	入浴		
22:00	消灯	22:00	消灯		

・今大会では、オプションプログラムはありません。
 ・2日目は講師の佐藤先生の講演を聴く時間、佐藤先生に聞く時間を多めに取ったプログラムにしています。
 ・プログラムに変更があることがありますことご了承下さい。